

事業シート(令和5年度予算)

24_畜産課_1

事業名	52100 畜産事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性		市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略		
			項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画		
			目	1	畜産総務費				
担当課	農政部 畜産課	内線	2240						

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産業の振興を図る。	概要	・飛騨畜産振興会の活動支援、畜産委員への報酬等
----	-------------	----	-------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	229.9億円		230.0億円
「地元の畜産物が広く消費され、畜産業が活性化している」と感じている市民の割合	73.6		↗

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,030	955	985			
特定財源						
国費()						
県費(県移譲事務交付金)	30	30	30			
その他(敷地占用料)	36	41	36			
一般財源	964	884	919			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨畜産振興会負担金	750	750	725		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		-
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
982	971	971	△ 14	
30	30	30	0	
41	36	36	0	
911	905	905	△ 14	
査定額	説明			
741				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨畜産振興会(飛騨3市1村及びJAなどで構成)で、畜政活動・畜産経営指導・共進会・宣伝及び研修・家畜伝染病への対策と対応の協議を実施 ・飛騨牛改良協議会の研修は、新型コロナウイルス感染症防止のため開催中止 ・岐阜県畜産共進会は開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨畜産振興会の活動への負担金により、飛騨地域の3市1村及び畜産関係団体と相互に緊密な連携が図られ、畜産振興が効率的に行われている。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜市場価格や農家経済など、情勢を注視しながら事業の継続や、ニーズに沿った事業検討を実施する。 ・新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、共進会や研修会などを実施する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

24_畜産課_1

52100

事業シート(令和5年度予算)

24_畜産課_2

事業名	52205 繁殖雌牛導入支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨牛繁殖基盤を確保・拡大し、畜産の安定経営を図る。	概要	・繁殖牛導入資金を借りた場合の利子、保証料を補給する。
----	-----------------------------	----	-----------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼育頭数	3,668頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,600	2,123	3,320			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(財産収入)	3,600	2,123	3,320			
一般財源			0	0			
個票枝番	主な事業内容						
	繁殖雌牛導入資金融資利子補給金(債務負担)・保証料補給金	3,600	2,123	3,320			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		4,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
3,235	3,120	3,120	△ 200	
3,235	3,120	3,120	△ 3,320	
査定額	説明			
3,120				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・導入資金利子補給 6件 194頭 ・導入資金保証料補給 10件 35頭
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・農家の繁殖雌牛の保留や導入を目的とした、金融機関による資金融資に対し、保証料や利子の補給を行うことで、農家経営の安定と繁殖雌牛の増頭に効果があった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・和牛の改良・増頭への効果を更に高めるため、繁殖雌牛導入支援制度を継続する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産農家の和牛改良・増頭を支援するための導入資金に係る利子・保証料補給に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・積算内容を精査
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

24_畜産課_3

事業名	52210 家畜防疫衛生事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 家畜伝染病の発生予防に努め、低コストで高品質な畜産物の安全安心な生産・供給による畜産経営の向上を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 伝染病調査及び発生予防 法定家畜伝染病予防接種助成 家畜伝染病予防消毒薬備蓄及び配布
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	229.9億円		230.0億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		11,150	6,032	7,030			
特定財源	国費()						
	県費(繁殖牛舎等建設支援事業(家畜伝染病対策支援)1/2)	3,800	0				
	その他(家畜予防接種事業雑入)	968	4,075	730			
一般財源		6,382	1,957	6,300			
個票枝番	主な事業内容						
	防疫用医薬品等	900	196	400			
	法定家畜伝染病予防補助金	50	20	30			
	高山駅周辺における防疫対策	3,300	2,804	3,200			
	畜舎防疫設備の整備に対する助成	3,800	0				
	豚熱(CSF)対策	2,900	2,783	3,200			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		8,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
6,545	6,460	6,460	△ 570	
5,553	4,150	4,150	3,420	
992	2,310	2,310	△ 3,990	
査定額	説明			
280				
30				
3,200				
2,750				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 伝染病浸潤状況の調査 法定家畜伝染病(鶏ニューカッスル病)予防接種助成 8,000羽(養鶏農家の減) 届出伝染病(牛白血病)抗体検査 2,415頭 高山駅周辺への防疫対策 4箇所 豚熱(CSF)対策 林道消毒業務委託、消毒用消耗品
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 防疫事業による予防効果が発現している。 野生イノシシの活動等による豚熱(CSF)まん延拡大を防止するため、防疫対策を進めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 家畜防疫の広域体制を確立できるよう県や近隣市村と協力してすすめる。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R3完了
- R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 家畜伝染病予防対策に必要な経費を計上 林道消毒業務委託の終了による減額
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

24_畜産課_3

5210

事業シート(令和5年度予算)

事業名	52215 家畜人工授精事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・優良子牛の生産、増頭により家畜の改良増殖を推進し、農家の経営安定を図る。	概要	・家畜改良、増頭の推進 ・和牛、乳牛の家畜人工授精 ・和牛、乳牛の受精卵移植・採卵
----	---------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,668頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		24,772	24,225	28,480			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(人工授精等手数料、ふるさと納税等)	21,196	22,286	17,515			
一般財源		3,576	1,939	10,965			
個票枝番	主な事業内容						
	家畜人工授精事業	24,772	24,225	28,480			

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
29,157	28,640	28,640	160
7,509	7,515	7,515	△ 10,000
21,648	21,125	21,125	10,160
査定額	説明		
28,640			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 人工授精 3,394 件 受精卵移植 183 件 採卵 26 件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 業務受託組織や市直営班の技術者が、農家に対し県の家畜改良方針に基づいた種雄牛の交配を積極的に推奨し、「飛驒牛」のブランド力の向上が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 委託先との協議を進め、直営地区の委託化を実施する。 更に県の家畜改良方針に基づいた種雄牛を積極的に推奨し、「飛驒牛」のブランド力の向上を推進する。 受精卵移植の推進により、飛驒牛の改良と増頭を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 更なる飛驒牛ブランド化や受胎率の向上に必要な経費を計上 受精卵移植の促進による飛驒牛の改良と増頭に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和5年度予算)

24_畜産課_5

事業名	52217 家畜診療所運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
担当課	農政部 畜産課	内線	2240	項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
				目	2	畜産振興費				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜診療所を設置運営し、家畜診療業務をすすめる。	概要	・家畜診療所の運営
----	---------------------------	----	-----------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
畜産粗生産額(年間)	229.9億円		230億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	18,050	12,954	20,760			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(家畜診療等収入、家畜予防接種事業雑入 等)	17,972	12,954	20,760			
一般財源	78	0	0			
個票枝番	主な事業内容					
	家畜診療所運営	18,050	12,954	20,760		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		16,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
17,850	16,540	16,540	△ 4,220	
17,850	16,540	16,540	△ 4,220	
0	0	0		
査定額	説明			
16,540				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年4月家畜診療所開設から2年目 職員 所長1名・獣医5名(うち1名所長兼務・うちR3年6月採用1名)・事務1名 事務所 市役所6階畜産課内 薬品庫 市役所地下駐車場内 業務 (1)診療 家畜の診療 (2)検診 子牛の産後特徴検査、感染病予防、妊娠鑑定 (3)防疫衛生 伝染性病疫予防、飼養衛生管理指導
評価等	<ul style="list-style-type: none"> R3年6月に獣医師1名を採用、診療獣医師が5名体制となり、診療、検診、防疫衛生業務に対する細やかな対応が可能となった。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 家畜の診療及び検診を実施することで、疾病を予防、治療し、畜産経営の安定と農家所得の向上につなげていく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・家畜診療業務の充実を図るために必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり
--------------	------------

24_畜産課_5

5217

事業シート(令和5年度予算)

事業名	52220 繁殖牛舎整備助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
担当課	農政部 畜産課	内線	2240	項	2	畜産業費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
				目	2	畜産振興費				

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・肉用繁殖雌牛飼養頭数3,500頭(R6)を目指すため、飛驒牛の地元畜産率の向上と飛驒牛ブランドの向上を図る。	概要	・牛舎建設等を行う生産農家、新規就農者、農事組合法人又は農業生産法人に対し助成する。
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛飼養頭数	3,668頭		—
肉用牛繁殖農家数(一貫経営を含む)	135戸		150戸

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3		R4			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	73,000	56,148	41,500			
特定財源						
国費()						
県費(繁殖牛舎等建設支援事業1/2、1/3、1/4)	41,200	36,364	28,300			
その他(ふるさと納税、飛驒高山ふるさと基金繰入金)	19,784	19,784	10,000			
一般財源	12,016	0	3,200			
個票枝番	主な事業内容					
	繁殖牛舎等の整備に対する助成	73,000	56,148	27,700		
	賃貸型繁殖牛舎整備に対する助成			13,800		
◎1	自給飼料生産拡大機械整備等に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		72,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
52,578	53,000	53,000	11,500	
48,841	36,200	36,200	7,900	
		10,000	0	
3,737	16,800	6,800	3,600	
査定額	説明			
15,000				
38,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・繁殖牛舎新設 3棟、省力化機器
評価等	・初期投資の負担軽減を図ることにより、増頭が促進された。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・家畜の増頭に効果のある設備等に限定し助成する方法に見直す。 ・賃貸型繁殖牛舎整備を行う畜産農家等への改修等の支援を実施する。 ・畜産農家の負担を軽減し、繁殖雌牛等の増頭を促進する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・維持・改善 ・拡大 ・縮小 ・廃止検討 ・R4完了 ・R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産農家の牛舎建設等整備に対する助成に必要な経費を計上 ・自給飼料生産拡大機械整備等に対する支援に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定の 考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和5年度予算)

事業名	52220 繁殖牛舎整備費助成事業費	区分	<input type="checkbox"/> R4新規	<input checked="" type="checkbox"/> R5新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	農政部 畜産課
枝番・内容	1 自給飼料生産拡大機械整備等に対する助成		<input type="checkbox"/> R4拡充	<input type="checkbox"/> R5拡充		款	5	農林水産業費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業	項		2	畜産業費			
			<input type="checkbox"/>	目		2	畜産振興費			
								内線	2239	
								作成年月	R5.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨牛繁殖基盤を確保・拡大し、畜産の安定経営を図る。	概要	・自給飼料生産面積を拡大する畜産農家等に対し、飼料作物の栽培、収穫及び調整に必要な機械購入及び保管施設整備に係る経費の一部を補助
----	-----------------------------	----	--

[参考] R3決算(Do・Check) R4.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R4当初予算(Action) R4.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R5予算査定(Action) (千円)

査定額	当初	38,000
主な経費	自給飼料生産拡大機械整備等に対する助成	
対前年度増減額(当初予算)		38,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>目的: 市内畜産農家の経営安定を支援するため、自給飼料生産面積を拡大する畜産農家が行う飼料作物の栽培、収穫及び調整に必要な機械整備等に対する助成事業を実施する</p> <p>対象者: 市内の自給飼料生産面積を拡大する畜産農家等</p> <p>概要: 自給飼料生産面積を拡大する畜産農家等に対し、飼料作物の栽培、収穫及び調整に必要な機械購入及び保管施設整備に係る経費の一部を補助</p> <p>補助対象経費: 飼料作物の栽培、収穫及び調整に必要な機械購入及び保管施設整備に係る経費</p> <p>補助率等: 補助対象経費の1/2以内 (ただし、事業費は10,000千円、補助額は5,000千円を上限とする)</p>
[スケジュール]	4月 事業実施

事業シート(令和5年度予算)

24_畜産課_8

事業名	52225 家畜改良推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	2	畜産業費		根拠計画				産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	2	畜産振興費						
担当課	農政部 畜産課	内線	2240								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・家畜の改良度や方向性の確認のため各種品評会を開催することにより、畜産物のブランド化を進め、農家の意欲向上による増産を図る。	概要	・各種品評会の開催
----	--	----	-----------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,668頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

		R3		R4		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	増減(b)-(a)
		2,240	1,924	7,000		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(財産収入、ふるさと納税、飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,924	1,924	4,250		
一般財源		316	0	2,750		
個票枝番	主な事業内容					
	全国和牛能力共進会に向けた支援	1,250	1,250	6,040		
	家畜改良推進事業	990	674	960		

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		2,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
2,365	2,210	2,210	△ 4,790	
2,365	2,210	2,210	△ 540	
査定額	説明			
1,250				
960				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・市畜産共進会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止 ・次期全国和牛能力共進会への支援(飛騨畜産振興会への負担金)
評価等	・飛騨畜産振興会において、次期全国和牛能力共進会へ向けての体制強化が図られた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・県、他市村、JA等関係機関との連携を密に各種品評会を実施し、更なるブランド化を図る。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・県、市町村、JA等関係機関との連携による更なるブランド化の推進に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和5年度予算)

24_畜産課_9

事業名	52230 牧場運営事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・夏山冬里方式の飼養管理として放牧を推進し、他産業との複合経営の促進、飛騨牛の低コスト生産及び増産を図る。	概要	・放牧場の整備・充実を図るとともに、適正な牧場利用調整・推進を図る。
----	---	----	------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
農業粗生産額(畜産を含む、年間)	229.9億円		230.0億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R3		R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		21,370	19,805	22,530		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(放牧料、財産収入)	15,450	18,508	22,530		
一般財源		5,920	1,297	0		
個票枝番	主な事業内容					
	市営牧場の管理委託(岩井、久手、小鳥山、一色、飛騨御岳)	15,284	14,157	15,100		
	施設修繕	600	699	600		
	施設整備工事			1,200		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		21,100
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
25,972	22,963	22,963	433	
6,390	6,000	6,000	△ 16,530	
19,582	16,963	16,963	16,963	
査定額	説明			
15,100				
600				
1,400				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・5牧場における放牧延べ頭数 38,498頭
評価等	・夏山冬里方式により、畜産農家の負担が軽減され、更に飛騨牛の安定生産・飛騨牛ブランド力の向上が図られている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・牧場の管理方法と牧場における迅速な家畜伝染病防疫体制の強化を図る。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・畜産の夏山冬里方式による農家の生産コスト低減と省力化に資するための牧場運営に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

24_畜産課_9

52230

事業シート(令和5年度予算)

事業名	52235 優良飛驒牛固定推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		根拠計画 産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・遺伝的に生産性が高い繁殖牛や優良な乳用牛の保留または導入によるブランド強化	概要	・優良飛驒牛、優良乳用牛増頭に対する助成 ・家畜共済対象外の早期の流死産等の事故に対する互助のための基金造成
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
生乳生産量(年間)	8,537t		—
肉用牛繁殖雌牛頭数	3,668頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

		R3			R4		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		31,250	20,765	31,240			
特定財源	国費()						
	県費(繁殖雌牛増頭支援事業費 10/10)	1,200	0	1,200			
	その他(優良雌牛保留対策事業雑入、飛驒高山ふるさと基金繰入金等)	25,327	20,764	24,040			
一般財源		4,723	1	6,000			
個票枝番	主な事業内容						
	優良雌牛確保対策に対する助成	28,080	18,954	28,080			
	優良飛驒牛増頭推進事業	1,200	0	1,200			
	優良乳用牛保留・導入に対する助成	1,050	1,050	1,050			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

R5予算		実施計画額		42,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
30,040	30,040	30,040	△ 1,200	
			△ 1,200	
14,040	14,040	14,040	△ 10,000	
16,000	16,000	16,000	10,000	
査定額	説明			
28,080	優良雌牛確保対策事業補助金			
1,050	優良乳用牛保留・導入推進事業補助金			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績・評価等(Check) R4.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 優良雌牛確保対策 81頭 優良乳用牛保留・導入対策 30頭
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 肉用繁殖雌牛や乳用牛育成にかかる素畜経費は大きな負担であるが、本事業はブランド強化、増頭、経営維持に有効である。 家畜共済で補填されない流死産等の子牛事故に対する互助事業を支援することにより、繁殖経営への影響を和らげた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 条件に当てはまる優秀な雌子牛の掘り起し、さらなる保留・導入の推進を図る。 高齢者及び小規模繁殖経営農家の廃業が進む中、優良雌牛の増頭により担い手農家の飛驒牛生産繁殖雌牛および乳用牛の経営基盤を強化し、畜産の経営安定を図る。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 更なる保留・導入の推進に必要な経費を計上 優良雌牛の増頭による担い手農家の経営基盤の強化に必要な経費を計上 優良飛驒牛増頭推進事業補助金の廃止により減額(畜産農家にとってよりメリットがある県畜産協会の「生産基盤拡大加速化事業(増頭奨励金)」の活用を促進)
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和5年度予算)

事業名	52245 飛騨食肉センター助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	5	農林水産業費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	2	畜産業費		根拠計画		産業振興計画	
			目	2	畜産振興費					
担当課	農政部 畜産課	内線	2240							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・畜産の振興及び安全・安心な食肉の安定供給	概要	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成 ・と畜部門運営経費の一部助成
----	-----------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標
肉用肥育牛飼養頭数	5,307頭		—

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R3			R4		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	62,610	50,844	38,715			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(ふるさと納税)	39,233	39,233				
一般財源	23,377	11,611	38,715			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨食肉センター建設助成事業(債務負担)	25,755	25,755			
	BSE対策、肉豚出荷等に対する助成	36,850	25,084	38,710		
	食肉基幹市場建設促進協議会負担金	5	5	5		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和5年度予算編成(Action)

(千円)

R5予算		実施計画額		42,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
38,711	38,715	38,715		0
38,711	38,715	38,715		0
査定額	説明			
38,710				
5				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和3年度事業実績、評価等(Check) R4.8実施

事業実績	・危険部位焼却に係る経費の一部助成(BSE対策) ・食肉センター建設に係る地元負担金(債務負担)※R3年度で終了 ・豚と畜ライン停止による近隣と畜場への輸送費等の助成 ・と畜部門運営経費の一部助成
評価等	・食味性が高い飛騨牛が飛騨食肉センターを介して、安全安心な畜産物として国内外に供給されることで、更にブランド力が増進されている。飛騨広域の支援により、極めて高い衛生レベルで食肉処理加工が実施できている。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定 ・食肉センター建設に係る地元負担金(債務負担)以外の各種助成事業を継続して実施する。

5.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨食肉センターの円滑な運営に必要な経費を計上
---------------------	--------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------